

<2014年11月1日現在の出席回数状況>

2014年11月1日

1 小学生以下

出席回数について、佐藤祥太君が間もなく500回突破するので、祥太君を含めると5名が出席回数500回以上になる。200回以上も4名おり、徐々にレベルアップしている。これに対して週1回の小学生も7～8名いる。練習回数が少ない小学生でも、何かきっかけを作って週2～3回練習できるようになれば、上達も見えてくるので、子供たちが興味・面白みが持てるようにじっくり根気よく指導して行きたい。

2 中学生

3年生が抜けて1～2年生男女合わせて8名しかいない。うち小学生から卓球してきている中学生は小倉七海さん1人だけ。七海さんを除くと私の道場の中学生のレベルは非常に低い。

10月18日の中学生の南ブロック県大会を見てきたが、団体戦のほとんどの選手が中学生から始めたようなレベルの低さだった。個人戦は団体戦よりレベルは高く、上位に進む選手は小学生から始めた選手がほとんどだと思った。

個人戦では、中学生になってから始めた選手がベスト8以上に入るのはかなり厳しい。北ブロックの方は南ブロックよりさらにレベルが高いので、決勝大会で勝つことは容易でない。

中学生から始めた選手は、スタート時点でかなりの差があるので、負けたくないという気持ちで練習量を多くしてほしいと思う。しかし、会員を見る限り、全く逆で出席回数が極めて少ない状況。週1～2回程度で、しかも1回当たり1～2時間程度の練習時間。中学生の初心者だけの練習時間を設定しようとしたが、希望者はゼロだった。団体戦については、どこのチームもレベルが低いだけに中学生からでもチャンスなので、練習量を増やして頑張してほしい。

3 高校生

高校生の会員は5名だけ。うち、米沢中央高校の3名は、週3回以上練習に来ている。山川航平君はようやく100回突破。遠藤隼人君は300回突破。練習時間も午後8時30分ごろ着いて11時過ぎまで練習する。県のトップを目指すにはまだまだだが、やるべきことが徐々に明確になってきているので限界にチャレンジするつもりで頑張してほしい。

4 ラージ会員

週1～2回でも回数を重ねると、出席回数200回～300回になってきている。急激な上達はほとんどないが、8月入会した須貝貞夫さんは今年の4月から卓球を始めたばかりということだが、入会してすぐ、ペンホルダーからバックハンドに変えたところ、バックハンドが急激にうまくなっている。全体的には、皆が楽しみながらもつなげるようになってきている。毎回、最後の20分間、ダブルスのゲーム練習をするが、皆のレベルアップが上がってきておりラリーが続くようになってきた。